

富山高等専門学校生協（射水キャンパス） コアラのマーチ企画



[組合員交流]

取り組み概要

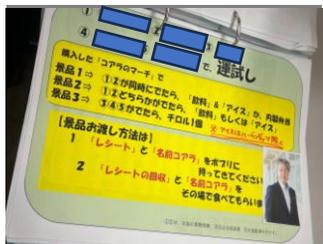
日時：2025年1月9日～1月30日
場所：富山高専射水購買ポプリ
参加者数や組合員の反応：
最も盛り上がった3日間でコアラのマーチ256個を販売。

背景や概要：他大学の事例を聞き、自大学でも取り組みたいという声から企画を実施した。生協が指定する名前が入ったコアラのマーチを購入レシートとともに購買へ持っていくと景品がもらえた。

組合員参加を可視化し、楽しさが伝わる

POINT.1

生協と高専をつなぐ企画作り



本企画は、「理事長先生の苗字」「理事長先生の名前」「生協委員の名前(3人)」のうち、いずれかが入っていれば景品がもらえるという企画です。理事長先生のフルネームをそろえると「飲料&アイス」または「内製弁当」がもらえるという豪華な景品で、組合員の参加意欲を高めていました。学生と先生との距離が近く、「みんな知っている先生・友達」が企画に登場しているという高専ならではの企画になっており、組合員が広く参加しやすく、生協への距離も近くなるような工夫になっていました。

POINT.2

コアラのマーチとパシャリ！

購入レシートと名前入りコアラのマーチを購買に持ってきてくれた参加者を店長が撮影し、その写真を購買の壁にすぐ掲載していました。参加している学生・先生の雰囲気を購入利用者に広めることができ、購買意欲の向上につながっていました。理事長先生が学生にコアラのマーチを配っている写真もあり、先生も積極的に参加していることが写真からも伝わります。参加者は皆快く写真を撮らせてくださり撮影している生協職員と学生との距離が近いことも十分に見受けられます。



POINT.3

「あの企画楽しかったなあ！」



企画終了後も、企画で撮影した学生の写真は継続的に購買にて掲示しています。高専では、保護者会などで保護者が来られることがあり、保護者が購買を利用した時に見れることで、学生が楽しく生協を利用していること、楽しく学生生活を送っていることを視覚的に感じることができていました。長期的に掲載することで、学生も次の企画に参加したいという気持ちにつながっています。